

**健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題3）**  
**-小児保健医療水準の維持・向上させるための環境整備-**

団体名	18年度の取り組みテーマ	18年度の取り組み実績	19年度の取り組みテーマ	19年度の取り組み行動計画
NPO法人 SIDS家族の会	31,32,33,42,58	リーフレット「小さな灯を守って」(弊会紹介カード付) 目的・内容:SIDSの危険因子であるうつぶせ寝、喫煙などをやめ、母乳育児を促進する。 赤ちゃんから長く目を離さないようにする。 対象:保健所・病院などを通じて医療関係者、妊婦に配布。 開催(配布)数:49,000部 効果:SIDS発生減少。SIDSと遺族の心のケアに対する関心を高めた。	31,32,33,42,58	リーフレット「小さな灯を守って」 目的・内容: ・SIDSの危険因子であるうつぶせ寝、喫煙などをやめ、母乳育児を促進する。 ・赤ちゃんから長く目を離さないようにする。 ・SIDS発生減少。 ・SIDSと遺族の心のケアに対する関心をさらに高める。 対象:保健所・病院などを通じて医療関係者、妊婦に配布。
社会福祉法人恩賜財団母子愛育会	2, 3, 9, 10, 19, 26, 50, 51, 52, 53, 58, 60, 61	「母子保健専門指導員研修会」 1 リプロダクティブヘルス 2 母子保健サービス 子育て支援 目的・内容:母子保健の課題と最新情報の修得、問題点の的確な把握及び対応能力の向上 対象:自治体勤務の保健師、助産師、看護師等母子保健関係者 1~ 合計73名 開催(配布)数:3回 効果:母子保健専門指導者の育成ができた。		地域母子保健と保健師活動 目的・内容:母子保健の課題、情報等から保健師活動を考える 対象:自治体の保健師(定員50名) 開催(配布)予定数:1回
	50, 51, 52, 53, 55, 67	「児童虐待 予防と発見」 目的・内容:児童虐待を引き起こす要因の把握と予防対策 対象:保健師、看護師、助産師等71名 開催(配布)数:1回 効果:医療、保健の現場での予防と早期発見のポイントについて習得した。	34,43,44,51,55,60,61	「乳幼児健康診査と育児支援」 目的・内容:乳幼児健診の基本を学ぶとともに、育児支援、生活支援の場としての健診のあり方を考える 対象:自治体の保健師、助産師、看護師 開催(配布)予定数:1回
	34, 43, 44, 51, 55, 60, 6	「乳幼児健康診査と育児支援」 目的・内容:乳幼児健診に必要な知識の修得 対象:自治体の保健師、助産師、看護師 50名 開催(配布)数:1回 効果:乳幼児健診の基本と健診現場での育児支援の方法について知識を深めた。	39,40,43,44,55,60,61	「乳幼児保健」 目的・内容:育児、保育に必要な知識、育児支援の方法を学ぶ 対象:保健師、助産師、看護師、保育士ほか 開催(配布)予定数:1回

**健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題3）  
-小児保健医療水準の維持・向上させるための環境整備-**

団体名	18年度の取り組み テーマ	18年度の取り組み実績	19年度の取り組み テーマ	19年度の取り組み行動計画
	27	「周産期における倫理を考える」 目的・内容：医療、福祉、法律等他分野からの情報により周産期における生命倫理に関する理解を深める 対象：医師、看護師、助産師、保健師、福祉、教育関係者 19名 開催（配布）数：1回 効果：周産期における生命倫理について理解し考察した。	51,52,59	「低出生体重児の成長と支援」 目的・内容：低出生体重児の成長で起きやすい問題、家族への支援について学ぶ 対象：保健師、看護師、保育士ほか 開催（配布）予定数：1回
	51,52, 55	「保育関係者のための母子保健セミナー」 目的・内容：集団の中で子ども達の健康管理や育児支援に必要な知識の修得 対象：保育所の保育士、保健師、看護師等 42名 開催（配布）数：1回 効果：保育所等集団の中で乳幼児の健康管理、また親とのコミュニケーションのとり方について具体的に学んだ。	34,63	「子どもの食生活と地域栄養活動のマネージメントー食育を中心に」 目的・内容：子どもの栄養、食生活、特に食育に関して、地域栄養活動や栄養士の役割について考える。 対象：自治体の栄養士 開催（配布）予定数：1回
	51,52, 59	「低出生体重児の成長とその支援」 目的・内容：低出生体重児、極低出生体重児の成長過程における問題点の把握と援助のあり方を学ぶ 対象：保健師、看護師、保育士等 84名 開催（配布）数：1回 効果：低出生体重児、極低出生体重児の成長過程における問題点を知り、その援助の方法を学んだ。	1～3,9,10,47,50～ 53,67	「子どもの心の診療医」 目的・内容：子どもの心の発達や発達生涯の早期診断と対応、思春期の性の悩みとその対応、虐待への具体的対応について学ぶ 対象：子どもの心の診療に関心を持つ一般小児科医、精神科医 開催（配布）予定数：1回
	39,40, 43,44, 55,60, 61	「乳幼児保健」 目的・内容：乳幼児の発達の基本的な特徴、疾病等に関する育児、保育に必要な知識の修得 対象：保健師、看護師、助産師、保育士、指導員、子育て事業関係者 81名 開催（配布）数：1回 効果：乳幼児の発育発達、疾病、育児支援のあり方等についての基本を学習した。		「母子栄養講座」 対象：自治体、保育所等の栄養士 開催（配布）予定数：1回

**健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題3）**  
**-小児保健医療水準の維持・向上させるための環境整備-**

団体名	18年度の取り組み テーマ	18年度の取り組み実績	19年度の取り組み テーマ	19年度の取り組み行動計画
	63,64	「子どもの食生活と地域栄養活動のマネージメント」 目的・内容:地域における栄養活動の方向性と栄養士の役割を理解し、食育への取り組みを検討 対象:栄養士 44名 開催(配布)数:1回 効果:子どもの食生活を通して、広がりつつある地域栄養士の役割を認識し、資質向上への意欲を高めた。		「周産期における倫理を考える」 対象:医師、助産師、看護師ほか 開催(配布)予定数:医師、助産師、看護師ほか
	51,63	「生活習慣病をめぐって」 目的・内容:生活習慣病の基礎的知識や最近の動向を修得し、食習慣、生活習慣に係わる問題について、栄養士としての役割について考える 対象:自治体や保育所等に勤務する栄養士 52名 開催(配布)数:1回 効果:乳幼児期から妊産婦までそれぞれのライフステージと生活習慣病の関係、栄養指導の方法について学んだ。	28,29,30,47,51,52,58,59	「周産期医療研修会」 目的・内容:周産期における医療、看護の基本、最新情報を講義、見学実習を通して習得する 対象:医師、助産師、看護師 開催(配布)予定数:3回
		「先天性代謝異常症等検査技術者研修」 目的・内容:先天性代謝異常症に対応したマス、スクリーニングのあり方等に関する知識と高度な技術の修得、先天性副腎過形成症のスクリーニング方法及び個人情報保護に関する理解を深める 対象:先天性代謝異常症等検査担当技術者 37名 開催(配布)数:1回 効果:新生児のマススクリーニング関係者が講義、討議をとおして意識と知識をレベルアップさせた。		「先天性代謝異常症等検査技術者研修会」 目的・内容:新生児マススクリーニングについて総合的に学び、検査の質の向上を図る 対象:検査技術者 開催(配布)予定数:1回

**健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題3）**  
**-小児保健医療水準の維持・向上させるための環境整備-**

団体名	18年度の取り組み テーマ	18年度の取り組み実績	19年度の取り組み テーマ	19年度の取り組み行動計画
	17,18,22,24,28,29,30, 47,51,52,58,59	<p>「周産期医療研修会」1医師コース 2看護コース            目的・内容：医師、看護師・助産師に対して新生児、未熟児の診断、治療、看護等の最新の理論と技術、情報を提供            対象：周産期医療に従事している医師、看護師、助産師（医師コース 88名、看護コース 195名）            開催（配布）数：医師コース1回、看護コース3回            効果：産科、新生児科の医師が、または看護師が共に学習し討論することで、周産期関係者全体の資質を向上させた。これまで受講した研修生は現在全国各地の周産期医療を担っている。また周産期関係者のネットワークづくりの場ともなってきた。</p>		<p>日本子ども家庭総合研究所における研究活動            目的・内容：子ども家庭福祉・母子保健・虐待防止・子どもの心の問題をテーマに研究を行う</p>
		<p>日本子ども家庭総合研究所における研究活動            目的・内容：子ども家庭福祉・母子保健・虐待防止・子どもの心の問題をテーマに研究を行った            効果：（「日本子ども家庭総合研究所紀要」等に成果を発表する予定）</p>		<p>子ども家庭福祉に関する各種情報の提供（「愛育ねっと」による情報提供を含む）            「母子保健情報」の発行（年2回）            日本子ども家庭総合研究所図書館で所蔵する子ども家庭福祉、母子保健領域の図書資料の閲覧            対象：子ども家庭福祉関係の機関、研究者等、母子保健関係の機関、研究者等、希望者</p>
		<p>情報提供            目的・内容：            ・子ども家庭福祉・母子保健に関する各種情報収集、提供            ・ウェブサイト「愛育ねっと」            ・「母子保健情報」の発行            対象：子ども家庭福祉、母子保健関係者（機関、研究者等）            効果：日本子ども家庭総合研究所が所有している国内外の子ども家庭福祉関係及び母子保健関連の情報を提供することにより、より高度な知見が得られ厚生行政に寄与することが期待される。</p>		<p>「日本子ども資料年鑑2008」の発行            対象：母子保健・福祉、教育等に従事する人ほか</p>

**健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題3）**  
**-小児保健医療水準の維持・向上させるための環境整備-**

団体名	18年度の取り組み テーマ	18年度の取り組み実績	19年度の取り組み テーマ	19年度の取り組み行動計画
		<p>情報提供            目的・内容：「日本子ども資料年鑑2007」の発行（日本子ども家庭総合研究所）            対象：母子保健・福祉、教育に従事する人その他            効果：子どもとその周辺に関わるデータを網羅して提供し、研究、現場を問わず多方面で活用された。</p>		
子どもの心・体と環境を考える会	49	<p>研究会誌「子どもの健康科学」第6巻2号発行            目的・内容：第4回テーマ別研究会（「不登校への対応 - 教師との連携をスムーズにするために」「教育相談室での実践活動 - 教師の連携と危機管理について」「不登校 - こうすれば予防できる」）について、演者が論文化した研究会誌を作成            対象：本会会員（医療・教育・福祉・その他の多分野に及び）に配布。一部の図書館に謹呈            開催（配布）数：350部を発行、配布            効果：現場で実施されている教育や対応について、認識を高めることができた</p>	35,39	<p>テーマ別研究会の開催            目的・内容：平成18年9月23日（日）第6回を開催（テーマは「(仮)タバコから子どもを守る」。            対象：本会会員と非会員。医療・教育・福祉・その他の多分野から、各回80人の参加を見込んでいる            開催（配布）予定数：1回</p>
	49	<p>第8回学術大会開催 メインテーマ「子どもの発達原点にかえって考えよう！」            目的・内容：平成18年12月16日（土）17日（日）。近喰ふじ子大会長（東京家政大学教授）の下で開催。シンポジウム1つ・教育セミナー1つ・招待講演1つ、基調講演1つ、一般演題18題等が行われた。            対象：本会会員に加え、非会員も参加。医療・教育・福祉・その他の多分野に及び、のべ100人が参加した            開催（配布）数：1回            効果：脳の発達のメカニズムや子ども取り巻く学校や家族のあり方、教育などについて意見・情報交換がおこなわれた</p>	48,49	<p>研究会誌「子どもの健康科学」の発行（第7巻2号・第8巻1号）            目的・内容：第7巻2号は「子どもの心・体・環境を考える研究 - ポストゲノム時代の方向性」「子どもの成長を見守りながら異常を見つける」に関するテーマ別研究会の報告を含む予定。第8巻1号は第8回学術大会特集を予定            対象：本会会員（医療・教育・福祉・その他の多分野に及び）に配布し、一部の図書館に謹呈予定。            開催（配布）予定数：350部を発行、配布予定</p>

## 健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題3） -小児保健医療水準の維持・向上させるための環境整備-

団体名	18年度の取り組み テーマ	18年度の取り組み実績	19年度の取り組み テーマ	19年度の取り組み行動計画
	49	研究会誌「子どもの健康科学」第7巻1号発行 目的・内容：昨年度第7回学術大会の講演およびシンポジウム（「子どもたちの発達を促すための家族機能は？等」）について演者が論文化した研究会誌を作成 対象：本会会員（医療・教育・福祉・その他の多分野に及ぶ）に配布。一部の図書館に謹呈 開催（配布）数：350部を発行、配布 効果：前回大会で報告された実践や知見を、学会誌の形で広く伝達することができた		第9回学術大会開催 目的・内容：平成19年11月23日（金）大矢幸弘大会長（国立成育医療センターアレルギー科医長）の下で開催予定。テーマは「21世紀の子育て・教育・医療をどうする！？」。シンポジウム・招待講演を企画し、ポスター演題も募集する 対象：本会会員と非会員。医療・教育・福祉・その他の多分野から、のべ300人の参加を見込んでいる 開催（配布）予定数：1回
社団法人全国保健センター連合会	18,19,33,34,35,39,52,54,55,56,57,60,61,66	父親育児参加推進事業 乳幼児の父親向けリーフレットの制作配布 目的・内容：保健センターでの育児支援として、父親のためのパンフレットを制作配布して、育児における父親役割について知識の普及を図る。 対象：乳幼児を持つ父親 配布先：市町村保健センター 開催（配布）数：20万部 効果：両親学級、新生児訪問、育児相談等で利用され、広く一般に、父親役割の知識普及がされた。	18,19,33,34,35,39,52,54,55,56,57,60,61,66	乳幼児の父親向けリーフレットの制作配布 目的・内容：保健センターでの育児支援として、父親のためのパンフレットを制作配布して、育児における父親役割について知識の普及を図る。 対象：乳幼児を持つ父親 配布先：市町村保健センター 開催（配布）予定数：2万部
難病の子ども支援全国ネットワーク	49	ネットワーク電話相談室 目的・内容：病気や障害のある子どもと家族から、医療・教育・福祉に関する相談を受ける。 対象：自由 開催（配布）数：毎週月曜～金曜11:00～15:00 03 - 5840 - 5973	49	ネットワーク電話相談室 目的・内容：病気や障害のある子どもと家族から、医療・教育・福祉に関する相談を受ける。 対象：自由 開催（配布）予定数：毎週月曜～金曜11:00～15:00 03 - 5840 - 5973
	48,49	ピアサポート活動 目的・内容：病気や障害のある子どもを育てた経験のある人が、支援を必要とする人へのサポート活動。 対象：病気や障害のある子どもと家族 開催（配布）数：国立成育医療センターでは火・木・金10:00～16:00。神奈川県立子ども医療センターでは水・木・金10:00～15:00	48,49	ピアサポート活動 目的・内容：病気や障害のある子どもを育てた経験のある人が、支援を必要とする人へのサポート活動。 対象：病気や障害のある子どもと家族 開催（配布）予定数：国立成育医療センターでは火・木・金10:00～16:00。神奈川県立子ども医療センターでは水・木・金10:00～15:00

**健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題3）**  
**-小児保健医療水準の維持・向上させるための環境整備-**

団体名	18年度の取り組みテーマ	18年度の取り組み実績	19年度の取り組みテーマ	19年度の取り組み行動計画
	49	サマーキャンプ“がんばれ共和国” 目的・内容：病気や障害のある子と家族のQOLのために 対象：病気や障害のある子と家族 開催（配布）数： おきな輪キャンプ（沖縄県北谷町7/1～2） あしがらキャンプ（神奈川県大井町8/4～6） 七夕キャンプ（宮城県蔵王町8/18～20） おいでんほうらい（愛知県鳳来町8/18～20） がんばれ共和国in九州（熊本県阿蘇町8/18～20）	49	サマーキャンプ“がんばれ共和国” 目的・内容：病気や障害のある子と家族のQOLのために 対象：病気や障害のある子と家族 開催（配布）予定数： おきな輪キャンプ（沖縄県本部町6/30～7/1） あしがらキャンプ（神奈川県大井町8/4～6） 七夕キャンプ（宮城県蔵王町8/10～12） おいでんほうらい（愛知県新城市8/17～19） がんばれ共和国in九州（熊本県阿蘇町8/24～26）
	49	親の会活動を支援する 目的・内容：病気や障害のある子と家族のQOLのために、親の会連絡会、研究・研修活動、VTR製作その他。 対象：病気や障害のある子と家族 開催（配布）数：親の会連絡会＝4月、7月、10月、1月開催。 研修会＝2月第1週に開催 VTR製作＝年間5団体を募集して製作	49	親の会活動を支援する 目的・内容：病気や障害のある子と家族のQOLのために、親の会連絡会、研究・研修活動、VTR製作その他。 対象：病気や障害のある子と家族 開催（配布）予定数：親の会連絡会＝4月、7月、10月、1月開催。 研修会＝2月第1週に開催 VTR製作＝年間5団体を募集して製作
	49	こどもの難病シンポジウム 移植医療の課題  日時：平成18年6月17日（土） 場所：国立オリンピック青少年センター 対象：自由	49	こどもの難病シンポジウム 限られた命をどう支えますか  日時：平成19年7月7日（土） 場所：順天堂大学有山講堂 対象：自由
	49	養護教諭セミナー2006 病気や障害のある子を知るために 日時：平成18年11月11日（土）～12日（日） 場所：難病のこども支援全国ネットワーク研修室 対象：主に養護教諭	49	養護教諭セミナー2007 病気や障害のある子を知るために 日時：平成19年11月10日（土）～11日（日） 場所：難病のこども支援全国ネットワーク研修室 対象：主に養護教諭
	49	病弱教育セミナー2007 病気療養児のより良い教育のために 日時：平成18年1月13日（土）～14日（日） 場所：難病のこども支援全国ネットワーク研修室 対象：主に病弱教育担当教員	49	病弱教育セミナー2008 病気療養児のより良い教育のために 日時：平成19年1月12日（土）～13日（日） 場所：難病のこども支援全国ネットワーク研修室 対象：主に病弱教育担当教員

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題3）  
 -小児保健医療水準の維持・向上させるための環境整備-

団体名	18年度の取り組み テーマ	18年度の取り組み実績	19年度の取り組み テーマ	19年度の取り組み行動計画
	49	啓発人形劇「The Kids on the Block」 目的・内容：地域の小学校や子ども会を通じて、病 気や障害のある子の理解のための人形劇を上演す る 対象：健常児	49	啓発人形劇「The Kids on the Block」 目的・内容：地域の小学校や子ども会を通じて、病 気や障害のある子の理解のための人形劇を上演す る 対象：健常児
日本医師会	45	「あなたにもできる心肺蘇生法」カードの作成・配布 目的・内容：救急の日及び救急医療週間にあわせ、 国民に対する救急蘇生法の普及・啓発活動 配布先：都道府県・郡市区医師会・官公庁他 作成部数：約200万部 効果：国民に心肺蘇生法についての知識を、普及・ 啓発を図ることができた。	45	「あなたにもできる心肺蘇生法」カードの作成・配布 目的・内容：救急の日及び救急医療週間にあわせ、 国民に対する救急蘇生法の普及・啓発活動 配布先：都道府県・郡市約200万部区医師会・官公 庁他
	45	心肺蘇生法（AED）ポスター作成・配布 目的・内容：救急の日及び救急医療週間にあわせ、 国民に対する救急蘇生法の普及・啓発活動 配布先：都道府県・郡市区医師会・官公庁他 高等 学校、自動車教習所 作成部数：約14万部 効果：国民に心肺蘇生法についての知識を、普及・ 啓発を図ることができた。	45	心肺蘇生法（AED）ポスター作成・配布 目的・内容：救急の日及び救急医療週間にあわせ、 国民に対する救急蘇生法の普及・啓発活動 配布先：都道府県・郡市区医師会・官公庁他、高等 学校、自動車教習所 作成部数：約14万部
	44	子ども予防接種週間の実施（平成19年3月1日～7 日、予防接種週間ポスター作成・配布、2月号の日 医雑誌で配布） 目的・内容：予防接種率の向上 予防接種実施医療機関数：約1,100 配布先：日本医師会会員約16万人 効果：予防接種率の向上を図ることができた。	44	子ども予防接種週間の実施 目的・内容：予防接種率の向上



**健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題3）**  
**-小児保健医療水準の維持・向上させるための環境整備-**

団体名	18年度の取り組み テーマ	18年度の取り組み実績	19年度の取り組み テーマ	19年度の取り組み行動計画
		<p>母子保健検討委員会の開催            目的・内容：周産期医療の充実、特に産科医、小児科医の地域における確保・偏在対策の具体的な提言について検討            対象：委員16名            開催（配布）数：4回            効果：周産期医療充実のための具体的な提言や現状と問題点、その対策などについて検討がなされ、報告書が作成された。</p>		<p>母子保健検討委員会の開催            目的・内容：子ども支援日本医師会宣言を実行していくための具体的な方策について            対象：委員16名            開催（配布）予定数：4回開催予定</p>
		<p>平成18年度母子保健講習会を開催（平成19年2月25日）            目的・内容：テーマ「子ども支援日本医師会宣言の実現を目指して」            対象：日本医師会員            参加人数：378人            開催（配布）数：1回            効果：産科医療、小児医療の現状と改革への提言について、認識を高めることができた。「親子が育つ医師会の地域づくり」についてシンポジウムが行われた。</p>		<p>平成19年度母子保健講習会を開催予定、平成19年2月24日（日）            対象：日本医師会員            参加人数：500人を予定            開催（配布）予定数：1回開催予定</p>
		<p>子ども支援日本医師会宣言（平成18年5月16日、リーフレット作成・配布、7月号の日医雑誌で配布）            目的・内容：母と子に関する医療・保健・福祉環境の整備等を推進し、次世代を担う子どもたちが心身ともに健やかに育つようにする            配布先：都道府県・市区医師会・日本医師会員他、朝日新聞の折り込み（首都圏版）配布            作成部数：約20万部            効果：日本医師会が取り組む子ども支援宣言について、広く国民へ周知していくことができた。</p>		<p>子ども支援日本医師会宣言            目的・内容：母と子に関する医療・保健・福祉環境の整備等を推進し、次世代を担う子どもたちが心身ともに健やかに育つようにする</p>

**健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題3）**  
**-小児保健医療水準の維持・向上させるための環境整備-**

団体名	18年度の取り組み テーマ	18年度の取り組み実績	19年度の取り組み テーマ	19年度の取り組み行動計画
社団法人 日本家族計画協会	32,33,40,50,51	ブロック別母子保健事業研修会 目的・内容:リプロダクティブ・ヘルスを中心に中心に、女性保健、性暴力・児童虐待・子供の事故予防等を含めた啓発予防教育活動を展開する。 対象:母子保健事業関係者 850名 開催(配布)数:北海道、福島、茨城、岐阜、岡山、宮崎 効果:リプロダクティブ・ヘルスの最新情報、具体的な事例発表を知ることができ、今後の活動に活かされた。	2,3,4,8,9,21,22,29,30	電話相談「女性のための健康ホットライン」「思春期・FPホットライン」「不妊ホットライン」「OCサポートコール」 目的・内容:思春期の精神的・肉体的な問題に対する悩み相談及び、一般婦人の健康問題に対する悩み相談 対象:思春期の子ども及び一般 開催(配布)予定数:毎週月～金10:00～16:00
			全般	平成19年母子保健・家族計画全国大会(健やか親子21全国大会) 目的・内容:「健やか親子21」の普及啓発 対象:「健やか親子21」の推進関係者 開催(配布)予定数:新潟県
社団法人 日本看護協会	39	小児救急看護認定看護師の育成 目的・内容:救急外来を受診する小児患者や家族への対応だけでなく、子どもの虐待や育児力の低下している母親を支援する看護師を育成する。 対象:看護職 開催(配布)数:1年 効果:修了者15名	39	研修会「子どもと家族を救う小児救急看護」 目的・内容:小児救急医療体制の現状と課題/トリアージと救急救命処置/家庭看護の指導 対象:看護職(場合により参加条件付記)、定員120名 開催(配布)予定数:2日
	49	研修会「慢性疾患患児の在宅療養に向けた支援」 目的・内容:小児慢性疾患の病態整理・治療/小児の医療機器の使用の仕方/社会資源の活用/慢性疾患患児をもつ家族への看護 対象:看護職 定員100名 開催(配布)数:2日 効果:受講修了者100名	39	小児救急看護認定看護師の育成 目的:救急外来を受診する小児患者や家族への対応だけでなく、子どもの虐待や育児力の低下している母親を支援する看護師を育成する。 内容:共通科目135時間、専門基礎科目90時間、専門科目180時間、演習165時間、隣地実習240時間(合計810時間) 対象:看護職 定員30名 開催(配布)予定数:1年

**健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題3）**  
**-小児保健医療水準の維持・向上させるための環境整備-**

団体名	18年度の取り組み テーマ	18年度の取り組み実績	19年度の取り組み テーマ	19年度の取り組み行動計画
	49	「小児慢性疾患患者の退院調整を支える看護に関する指針」の普及啓発 目的・内容:ホームページや研修会等を通して指針内容の周知徹底を図る。 対象:看護職 開催(配布)数:通年	49	研修会「医療依存度の高い子どもの在宅療養支援」 目的・内容:小児医療の動向 / 家族支援 / 社会資源・地域連携 対象:看護職(場合により参加条件付記)、定員100名 開催(配布)予定数:2日
		研修会「がん患児と家族への看護」の開催 目的・内容:小児がんの病態生理と治療、小児がんの痛みのアセスメントと看護、患児の意思決定とインフォームドコンセント、小児がんの子どもをもつ家族への看護、ターミナルケア、グリーフケア等を学ぶ。 対象:看護職 定員260名 開催(配布)数:3日×2回 効果:受講修了者127名		小児看護専門看護師の育成 目的・内容:複雑で解決困難な看護問題を持つ個人、家族及び集団に対して、水準の高い看護ケアを効率よく提供する。 対象:看護職で、所定の教育を修了しており、必要な実務経験がある者
		研修会「小児看護におけるプレパレーション」の開催 目的・内容:プレパレーションの理論と実際、小児看護における倫理等を学ぶ。 対象:看護職 定員120名 開催(配布)数:1日 効果:受講修了者132名		研修会「がん患児と家族への看護」 目的・内容:患児の意思決定とインフォームドコンセント / 化学療法と移植療法 / 痛みのアセスメント / 家族への支援 対象:看護職(場合により参加条件付記)、定員120名 開催(配布)予定数:2日
		小児看護専門看護師の育成 目的・内容:複雑で解決困難な看護問題を持つ個人、家族及び集団に対して、水準の高い看護ケアを効率よく提供する。 対象:看護職で、所定の教育を修了しており、必要な実務経験がある者 効果:修了者1名		研修会「小児看護におけるプレパレーション」 目的・内容:プレパレーションの理論と実際 / 倫理 / 看護の実際 対象:看護職(場合により参加条件付記)、定員120名 開催(配布)予定数:2日

**健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題3）**  
**-小児保健医療水準の維持・向上させるための環境整備-**

団体名	18年度の取り組み テーマ	18年度の取り組み実績	19年度の取り組み テーマ	19年度の取り組み行動計画
		日本看護学会 小児看護領域 目的・内容： ・特別講演「霊長類から見た家族と育児」 ・シンポジウム「子どもと家族の生活を支えるため ネットワークする看護」 対象：看護職 定員1,300名 開催（配布）数：2日 効果：受講修了者1224名		日本看護学会 小児看護領域 目的・内容：子どもの権利と看護、健康障害を持つ 子どもの看護、子どもの心の発達と看護、子どもの ヘルスプロモーションに関する看護、子どもの在宅 ケア、健康障害を持つ子どもの家族の看護、子ども のケア提供システムに関する研究など 対象：看護職、看護学生 1,200名 開催（配布）予定数：2日
		研修会「小児の発達段階に応じた観察とアセスメント」の開催 目的・内容：小児に特徴的な疾患、発達と身体変 化、発達段階に合わせたアセスメントポイント等を 学ぶ。 対象：看護職 定員120名 開催（配布）数：3日 効果：受講修了者123名		
社団法人日本歯科医師会	34	第55回母と子のよい歯のコンクール 目的・内容：厚生労働省と日本歯科医師会の主催 により3歳児歯科健康診査受診者及びその子供の 母親もよい歯を保持している母子を選出し、優秀者 の表彰を行い、歯の健康保持に関する知識の普及 啓発を図る。優秀母子の表彰については、11月11 日（土）に長崎ブリックホール（長崎県長崎市）に おいて開催された第27回全国歯科保健大会の式典で 行った。 対象：平成17年度に行われた全国の3歳児健康診 査の受診者101万7千人のうち、地方審査を経て 各都道府県より推薦のあった母子36組のなかから 優秀母子6組を選出。 開催（配布）数：1回開催 効果：幼児期における「う蝕」予防の普及啓発に寄 与した。	34	第56回母と子のよい歯のコンクール 目的・内容：厚生労働省と日本歯科医師会の主催 により3歳児歯科健康診査受診者及びその子供の 母親もよい歯を保持している母子を選出し、優秀者 の表彰を行い、歯の健康保持に関する知識の普及 啓発を図る。優秀母子の表彰については、11月17 日（土）に東京ビッグサイト（東京都江東区）におい て開催される第28回全国歯科保健大会の式典で行 う予定である。 対象：平成18年度に行われた全国の3歳児健康診 査の受診者のうち、地方審査を経て各都道府県より 推薦のあった母子のなかから優秀母子を選出。 開催（配布）予定数：1回開催

**健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題3）**  
**-小児保健医療水準の維持・向上させるための環境整備-**

団体名	18年度の取り組みテーマ	18年度の取り組み実績	19年度の取り組みテーマ	19年度の取り組み行動計画
	34	<p>歯の衛生週間            目的・内容：歯の衛生に関する正しい知識を国民に対して普及啓発するとともに、歯科疾患の予防に関する適切な習慣の定着を図り、併せてその早期発見及び早期治療等を徹底することにより歯の寿命を延ばし、もって国民の健康保持増進に寄与することを目的とする。            標語「ごちそうさま おはしをブラシに もちかえる」            重点目標「国民主体による8020運動の地域づくり」            対象：実施要領及びポスターの配布            中央及び地方の主催団体（中央主催団体：厚生労働省、文部科学省、日本歯科医師会）から実施要領を配布し周知徹底と普及啓発に努めるとともに、日本歯磨工業会の協力により作成したポスター28万枚を都道府県歯科医師会、都道府県教育委員会、都道府県農業協同組合中央会等関係機関・団体等に配布した。</p>	34	<p>歯の衛生週間            目的・内容：歯の衛生に関する正しい知識を国民に対して普及啓発するとともに、歯科疾患の予防に関する適切な習慣の定着を図り、併せてその早期発見及び早期治療等を徹底することにより歯の寿命を延ばし、もって国民の健康保持増進に寄与することを目的とする。            標語「ずっとずっと いっしょがいいな 自分の歯」            重点目標「住民主体による8020運動の新たな展開」            対象：実施要領及びポスターの配布            中央及び地方の主催団体（中央主催団体：厚生労働省、文部科学省、日本歯科医師会）から実施要領を配布し周知徹底と普及啓発に努めるとともに、日本歯磨工業会の協力によりポスターを作成し、都道府県歯科医師会、都道府県教育委員会、都道府県農業協同組合中央会等関係機関・団体等に配布。</p>
	34	<p>母子歯科保健推進協議会懇談会            目的・内容：母子保健に関する法人格を持つ全国的組織である諸団体との意思疎通を図るために、昭和52年に設置し、地域における歯科保健事業の推進を目指している。平成17年度は平成19年2月28日（水）に開催した。なお、母子保健推進会議の母子保健推進員向けの機関紙「母推さん」に歯科保健に関するページ「8020の里」に毎号原稿を提出し、掲載されている。            対象：加盟団体            （社）母子保健推進会議、（社）全国保健センター連合会、（社）日本家族計画協会、（社）母子衛生研究会、（財）日本母子衛生助成会、（社）日本栄養士会、（財）日本食生活協会、（財）日本公衆衛生協会、（社）全国私立保育園連盟、（社会福祉法人）恩賜財団母子愛育会、（社）日本歯科衛生士会、（社）日本歯科医師会            開催（配布）数：1回開催</p>	34	<p>母子歯科保健推進協議会            目的・内容：母子保健に関する法人格を持つ全国的組織である諸団体との意思疎通を図るために、昭和52年に設置し、地域における歯科保健事業の推進を目指している。            対象：加盟団体            （社）母子保健推進会議、（社）全国保健センター連合会、（社）日本家族計画協会、（社）母子衛生研究会、（財）日本母子衛生助成会、（社）日本栄養士会、（財）日本食生活協会、（財）日本公衆衛生協会、（社）全国私立保育園連盟、（社会福祉法人）恩賜財団母子愛育会、（社）日本歯科衛生士会、（社）日本歯科医師会            開催（配布）予定数：1回開催</p>

**健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題3）**  
**-小児保健医療水準の維持・向上させるための環境整備-**

団体名	18年度の取り組み テーマ	18年度の取り組み実績	19年度の取り組み テーマ	19年度の取り組み行動計画
	34	リーフレット「メタボリックシンドロームと歯の健康」の作成 目的・内容:健康日本21の活動の一環として標記リーフレットを作成。咀嚼と肥満との関係を中心に親への啓発を行っている。	34	日本小児歯科学会との連携 目的・内容:母子歯科保健における口腔の健康・増進に際して、小児歯科学会との連携は不可欠と思われるので、今後より連絡等を密にとり、協力体制を築いていきたい。
日本小児科医会	43,44	こども予防接種週間 目的・内容:予防接種率の向上、日医・厚生労働省との協同 対象:各医療機関 開催(配布)数:3月の第1週 効果:麻しん接種率の向上	43,44	こども予防接種週間 目的・内容:予防接種の普及と相談事業(診療時間外) 対象:全国の対象 約15,000名 開催(配布)予定数:全国約3,000医療機関の協力
	44	重症麻しん患者調査 目的・内容:麻しんの重症合併症の調査 対象:病院小児科 開催(配布)数:年間 効果:麻しん絶滅運動	44	重症麻しん患者調査 目的・内容:全国の病院小児科の事例報告 対象:麻しん肺炎、麻しん脳炎患者 開催(配布)予定数:約100名
	44	インフルエンザ菌脳症患者調査 目的・内容:本疾患の実態調査 対象:病院小児科 開催(配布)数:年間 効果:Hibワクチンの普及	44	インフルエンザ菌脳症患者調査 目的・内容:全国の病院小児科への依頼、事例報告 対象:Hib脳炎・脳症患者実数調査 開催(配布)予定数:約100名
	43,44	1歳6ヶ月時点での各予防接種済率調査 目的・内容:全国57定点での経年的調査 対象:地区小児科医会、行政 開催(配布)数:年間 効果:接種率の向上	43,44	1歳6ヶ月時点での各予防接種済率調査 目的・内容:全国54定点での経年的調査 対象:1歳半児の約40,000人調査 開催(配布)予定数:予防接種接種済み者の拾い上げ
	44	都道府県単位広域予防接種実施調査 目的・内容:県内どこでも接種できる体制作り 対象:47都道府県小児科医会 開催(配布)数:完全実施、及び不完全実施30都道府県 効果:全国統一、無料接種に向けて	44	都道府県単位広域予防接種実施調査 目的・内容:全国47都道府県への聞き取り調査 対象:47都道府県 開催(配布)予定数:完全実施、不完全実施、未実施の理由について

**健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題3）**  
**-小児保健医療水準の維持・向上させるための環境整備-**

団体名	18年度の取り組み テーマ	18年度の取り組み実績	19年度の取り組み テーマ	19年度の取り組み行動計画
	37,38	# 8000 小児救急電話相談事業 目的・内容:今行くべきか、明日まで待って良いか 対象:住民、患者の保護者 開催(配布)数:34都道府県 効果:絶大!子育ての安心ネット		
団法人 日本小児科学会	33,36	こどもの事故防止委員会「チャイルドシートに関する調査」(継続) 目的・内容:チャイルドシートの適正規格と適正使用に関する調査研究(日米合同による調査) 対象:一般市民	45	小児救急市民公開フォーラムの開催(1埼玉,2京都の2地域で開催予定) 目的・内容:埼玉でのテーマは「崩壊した小児救急の再生に必要なことは何か?」。小児救急医療の問題点を明らかにし,問題解決に向けた討論を行う 対象:医師,医療関係者,一般 開催(配布)予定数:2回,ポスター2,000枚 12007年5月27日(日) 埼玉県県民健康センター 2階大ホール,さいたま市
	6,7,31,35,36	日本小児科連絡協議会(日本小児科学会,日本小児科医会,日本小児保健協会) 子どもをタバコの害から守る合同委員会(継続) 目的・内容:こどもの喫煙防止,受動喫煙防止,などのための啓発活動,禁煙指導と,それらの活動成果の評価 対象:子ども,親,一般市民,行政,社会,医師,医療関係者 効果:「子どもの周囲は禁煙に!」ということを社会に広めるために,新しい禁煙ロゴマークを発表した	44	はしか風しんフォーラム 目的・内容:麻疹・風疹ワクチンの接種率の向上,麻疹・風疹の流行阻止を目的とする 対象:医師,医療関係者,看護学生,一般 開催(配布)予定数:1回,ポスター1,000枚
	37,38,45	1小児医療供給体制の改革ビジョンの啓蒙と実現のための活動(継続) 2「小児科の集約化・重点化を考えるシンポジウム」の開催 目的・内容:わが国の小児医療・救急医療体制の改革 対象:厚生労働省,医師会,日本小児科学会会員 開催(配布)数:22006年10月28日 JALシティ田町,東京	48,49	第5回倫理委員会公開フォーラム「病気の子供達の命の重さを如何に伝えるか - 新生児から子供まで -」 目的・内容:脳死臓器移植法改正論が進行している中,重い病気の子どもたちが生きることの大切さをいかに伝えていくか考える機会とする 対象:医療従事者,一般 開催(配布)予定数:1回,2007年7月7日(土)赤坂プリンスホテル,東京

**健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題3）**  
**-小児保健医療水準の維持・向上させるための環境整備-**

団体名	18年度の取り組み テーマ	18年度の取り組み実績	19年度の取り組み テーマ	19年度の取り組み行動計画
	38,45	小児救急市民公開フォーラム「より良い小児救急医療体制のために」 目的・内容:小児救急医療に関して理解を深める 対象:医師,医療関係者,一般 開催(配布)数:1回、Flyer 4,000枚 200年1月28日 岩手県医師会館,盛岡	48	子どもの入院環境の改善に向けた取り組み 目的・内容:病棟保育士との連携のありかたについて検討する。 対象:医師,保育士
	44	1「麻疹および風疹の定期の予防接種に係るワクチンについての要望」2「麻疹サーベイランス強化(全数把握)に関する要望」「日本脳炎についての質問書・要望書」の提出 目的・内容:予防接種法改正によって麻疹および風疹に対する免疫が付与される機会を失った子ども達が蓄積されるおそれのないような措置,麻疹サーベイランスの強化,日本脳炎ワクチン接種希望者への定期接種が円滑容易に行われること,日本脳炎のサーベイランス強化の4点を要望した 対象:厚生労働省健康局結核感染症課 開催(配布)数:12006年4月20日 2 2006年7月5日	33,39,40,46	日常に起こる事故の防止 目的・内容:事故の事例を集め,注意を喚起する 対象:医療従事者
	44	「はしか・風しんフォーラムinおきなわ めざそう! はしか・風しん“ゼロ”」の開催 目的・内容:麻疹・風疹ワクチンの接種率の向上,麻疹・風疹の流行阻止を目的とする 対象:医師,医療関係者,一般 開催(配布)数:2007年2月10日 パシフィックホテル沖縄,那覇市	48	病棟での兄弟支援に関する調査研究 目的・内容:国内外での文献などについて調査する 対象:保育士,他



**健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題3）**  
**-小児保健医療水準の維持・向上させるための環境整備-**

団体名	18年度の取り組み テーマ	18年度の取り組み実績	19年度の取り組み テーマ	19年度の取り組み行動計画
		第4回日本小児科学会倫理委員会公開フォーラム 「こどもの人権を守るために 病児の権利 病気の こどもが求めるもの」の開催 目的・内容:長年にわたり、医療従事者以上にこども たちや病児と過ごした方々の話を通して、こども の権利を守ることに我々がなすべきことを考える 対象:医師、その他医療従事者、一般 開催(配布)数:1回、Flyer 1,000枚 2006年11月28日 大宮ソニックシティ小ホール 効果:病気を持つこどもたちの求めるものを理解し、 その認識を深めることができた	34,37,39,41,43,44,52, 55,57	こどもの健康週間 目的・内容:「こどもの健康とは何か」「健やかな成 長とは何か」を問題提起し、将来とも広くこどもの健 康について関心を高めてもらうために行う。各都道 府県で、健康に関する講演、子ども健康相談を開催 する。 対象:一般 開催(配布)予定数:各都道府県でイベント開催 ポスター10,000枚、子育てチェックリスト100,000部 2007年10月7日(日)～10月14日(日)
日本小児救急医学会	31,32,33,37,38,39,41, 42,45,50,51,59	日本小児救急医学会総会 目的・内容:小児科医・小児外科医・小児麻酔科 医、および小児関連看護師・保健師・心理士などの 医療技術アップ 対象:日本小児救急医学会会員約900名 開催(配布)数:1回開催、茨城県つくば市 効果:年々参加者の増加がみられ、小児救急医療 の重要性が見直されている	31,32,33,37,38,39,41, 42,45,50,51,59	日本小児救急医学会総会 目的・内容:小児科医・小児外科医・小児麻酔科 医、および小児関連看護師・保健師・心理士などの 医療技術アップ 対象:日本小児救急医学会会員約900名 開催(配布)予定数:年1回2日間開催、鹿児島県鹿 児島市
	31,32,33,37,38,39,41, 42,45,	急病と事故予防に関する市民公開講座 目的・内容:一般市民および小児関連職種 対象:約150名参加 開催(配布)数:1回開催、茨城県つくば市 効果:急病・事故時の応急処置と予防の啓発		
日本小児保健協会				第54回日本小児保健学会 社会が子どもにもっとで きることー子どもをしゃかひの太陽に、子どものた めの大作戦 目的・内容:特別講演、教育講演、シンポジウム、 ワークショップ、一般演題など 対象:保健師、看護師、医師、保育士、教師、栄養 士など小児保健関係、約1500名 開催(配布)予定数:小児保健活動の啓蒙と普及、 抄録集2500部。参加者と関係団体に配布

**健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題3）**  
**-小児保健医療水準の維持・向上させるための環境整備-**

団体名	18年度の取り組みテーマ	18年度の取り組み実績	19年度の取り組みテーマ	19年度の取り組み行動計画
				Denver 講習会 小児保健協会が標準化した発達スクリーニングの方法 目的・内容: デンバー発達判定法の講習会(大阪、東京、群馬で開催)、参加者全体で500名を予定 対象: 保健師、看護師、医師、保育士、教師、栄養士など小児保健関係、約500名予定 開催(配布) 予定数: 乳幼児健診の質の向上。教科書、資料を参加者に配布
				小児保健シリーズ 予防接種2006年 目的・内容: 2006年開催のセミナーの内容 対象: 保健師、看護師、医師、保育士、教師、栄養士など小児保健関係、 開催(配布) 予定数: 1500部印刷し関係者に配布
社団法人 日本助産師会	28,30,31,35,36	1. 乳児SIDS強化月間の公報 2. 救急対応強化研修会の開催 3. 健やか親子21中間報告書の配布 目的・内容: 妊娠中のケア、分娩期のケア、産褥期のケア更に救急時の対応についての研修会を開催し周産期および新生児死亡の防止の強化を図った。 対象: 助産師 開催(配布)数: テーマに沿って2テーマで実施した。健やか親子21中間報告書を47都道府県支部に配布した。 効果: 会員が、現状を知り助産師としての今後の取り組みの示唆ができた。	28,29,30,31,35,36	1. 無料電話相談 2. 助産師の救急対応強化 3. 自然セミナー 4. 東洋医学セミナー 5. 今、助産師に求められる医療安全管理とは 6. 開業セミナー 7. リスクマネジメント 8. 周産期の話題最前線 9. 対話から始まる周産期のリスクマネジメント 目的・内容: テーマに沿った研修会の開催と母乳の推進を図り、テーマの課題達成を推進する。 対象: 助産師、妊産褥婦 開催(配布) 予定数: 47都道府県子育て・女性健康支援センター事業を推進。授乳・離乳支援ガイドの普及。母乳支援ガイドラインの作成配布

**健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題3）**  
**-小児保健医療水準の維持・向上させるための環境整備-**

団体名	18年度の取り組み テーマ	18年度の取り組み実績	19年度の取り組み テーマ	19年度の取り組み行動計画
日本赤十字社	33,39,41	赤十字幼児安全法一般普及講習会(一般、支援員養成)、短期講習会の開催 目的・内容:こどもに起こりやすい事故に対する救命手当・応急手当の方法と事故防止、家庭内での看病の方法を中心とした講習会を開催した。 対象:一般 開催(配布)数:平成18年度実績は集計中。平成17年度実績 開催数:2,164回 受講者数:52,976人 効果:事故防止思想を育み、心肺蘇生法の手当等を理解する人が増加した。	33,39,41	赤十字幼児安全法一般普及講習会の開催 目的・内容:こどもに起こりやすい事故に対する手当の方法と事故防止、家庭内での看病の方法を中心とした講習会を開催する。 対象:一般 開催(配布)予定数:開催数2,500回
	33,39,41	赤十字幼児安全法指導員養成講習会の開催 目的・内容:赤十字幼児安全法の指導者を養成するための講習会を開催した。 対象:一般 開催(配布)数:平成18年度実績は集計中 平成17年度実績 開催数:9回 受講者数:87人 効果:赤十字幼児安全法指導員が養成され、今後の講習活動の更なる拡大が期待できる。	33,39,41	視聴覚教材(ビデオ)、小冊子の活用及び販売 目的・内容:赤十字幼児安全法の一層の普及を図るため、日本赤十字社各都道府県支部等で活用するとともに、(株)日赤会館を通じて一般の方へ頒布する。 対象:一般 開催(配布)予定数:ビデオ300本、小冊子約40,000部を頒布
	33,39,41	視聴覚教材(ビデオ)、小冊子の活用及び販売 目的・内容:赤十字幼児安全法の一層の普及を図るため、日本赤十字社各都道府県支部等で活用するとともに、(株)日赤会館を通じて一般の方へ頒布した。 対象:一般 開催(配布)数:平成18年度実績は集計中。平成17年度実績 ビデオ139本、小冊子約34,522部を頒布	38,47	小児救急医療拠点病院 目的・内容:2次医療圏域で小児救急医療体制を確保するため。 対象:2次医療圏で小児救急医療を必要としている方々 開催(配布)予定数:全国で8赤十字医療施設にて設置
	38,47	小児救急医療拠点病院 目的・内容:2次医療圏域で小児救急医療体制を確保するため。 対象:2次医療圏で小児救急医療を必要としている方々 開催(配布)数:全国で8赤十字医療施設にて設置。	17,18,22,28,29,30,31,42,59	総合周産期母子医療センター 目的・内容:周産期医療の充実のため 対象:患者様及びそのご家族 開催(配布)予定数:全国で7赤十字医療施設にて設置
	17,18,22,28,29,30,31,42,59	総合周産期母子医療センター 目的・内容:周産期医療の充実のため。 対象:患者様及びそのご家族 開催(配布)数:全国で7赤十字医療施設にて設置。	17,18,22,28,29,30,31,42,59	地域周産期母子医療センター 目的・内容:周産期医療の充実のため。 対象:患者様及びそのご家族 開催(配布)予定数:全国で14赤十字医療施設にて設置

**健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題3）**  
**-小児保健医療水準の維持・向上させるための環境整備-**

団体名	18年度の取り組み テーマ	18年度の取り組み実績	19年度の取り組み テーマ	19年度の取り組み行動計画
	17,18,22,28,29,30,31,42,59	地域周産期母子医療センター 目的・内容:周産期医療の充実のため。 対象:患者様及びそのご家族 開催(配布)数:全国で14赤十字医療施設にて設置。	28,30,31,42	NICU病床の設置 目的・内容:新生児集中治療室の充実のため。 対象:患者様及びそのご家族 開催(配布)予定数:全国で32赤十字医療施設(353床)にて設置。
	28,30,31,42	NICU病床の設置 目的・内容:新生児集中治療室の充実のため。 対象:患者様及びそのご家族 開催(配布)数:全国で32赤十字医療施設(353床)にて設置。	30,31,32,33,38,39,42,43,44,58	乳幼児健康相談の実施 目的・内容:乳幼児の健康管理体制の醸成のため。 対象:患者様及びそのご家族 開催(配布)予定数:全国で56赤十字医療施設にて実施。
	30,31,32,33,38,39,42,43,44,58	乳幼児健康相談の実施 目的・内容:乳幼児の健康管理体制の醸成のため。 対象:患者様及びそのご家族 開催(配布)数:全国で56赤十字医療施設にて実施。	33,38,39,43,44,49	小児健康相談の実施 目的・内容:小児の健康管理体制の醸成のため。 対象:患者様及びそのご家族 開催(配布)予定数:全国で45赤十字医療施設にて実施。
	33,38,39,43,44,49	小児健康相談の実施 目的・内容:小児の健康管理体制の醸成のため。 対象:患者様及びそのご家族 開催(配布)数:全国で45赤十字医療施設にて実施。	17,18,19,35,36	妊産婦健康相談の実施 目的・内容:妊産婦の健康管理体制の醸成のため。 対象:患者様及びそのご家族 開催(配布)予定数:全国で52赤十字医療施設にて実施。
	17,18,19,35,36	妊産婦健康相談の実施 目的・内容:妊産婦の健康管理体制の醸成のため。 対象:患者様及びそのご家族 開催(配布)数:全国で52赤十字医療施設にて実施。	38,42,43,44,52,54	育児相談 目的・内容:育児全般における相談・啓蒙の場を提供するため。 対象:患者様及びそのご家族 開催(配布)予定数:全国で38赤十字医療施設にて実施。
	38,42,43,44,52,54	育児相談 目的・内容:育児全般における相談・啓蒙の場を提供するため。 対象:患者様及びそのご家族 開催(配布)数:全国で38赤十字医療施設にて実施。	17,18,28,30,31,32,33,35,36,42,52,54,58	母親学級の開催 目的・内容:妊産婦の出産・育児に関する学習会の場を提供するため。 対象:患者様及びそのご家族 開催(配布)予定数:全国で66赤十字医療施設にて実施。

**健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題3）**  
**-小児保健医療水準の維持・向上させるための環境整備-**

団体名	18年度の取り組み テーマ	18年度の取り組み実績	19年度の取り組み テーマ	19年度の取り組み行動計画
	17,18,28,30,31,32,33, 35,36,42,52,54,58	母親学級の開催 目的・内容:妊産婦の出産・育児に関する学習会の場を提供するため 対象:患者様及びそのご家族 開催(配布)数:全国で66赤十字医療施設にて実施。		
財団法人 日本母子衛生助成会	30,31,32,33,37	小児科受診ノート 目的・内容:子どもがより健康な生活を送るために、保護者に対して最新の保健医療情報の提供を行い、少子化対策の一環に寄与することを目的とする。 対象:小児科病医院の受診者 開催(配布)数:772,000部 効果:家庭での症状別ケアポイントや薬の上手な使い方と共に症状記入欄を設け、小児科にかかる際の情報として活用できた。	30,31,32,33,37	「小児科受診ノート」 目的・内容:子どもがより健康な生活を送るために、保護者に対して最新の保健医療情報の提供を行い、少子化対策の一環に寄与することを目的とする。 対象:小児科病医院の受診時、(一部市町村で実施される健診時に配布) 790,000人 開催(配布)予定数:790,000部
日本母性衛生学会	30	第9回熊本県母性衛生学会学術集会 目的・内容:教育講演「熊本県乳幼児死亡率改善対策事業報告」 対象:医師・助産師・看護師・保健師等、約200名 開催(配布)数:1回開催(熊本県) 効果:熊本県内の乳幼児死亡率の推移と改善対策の効果について考えることができた	28,30	第48回日本母性衛生学会学術集会 目的・内容:教育講演「新生児蘇生プログラム」 対象:医師・助産師・看護師・保健師等 約2000名 開催(配布)予定数:1回開催(茨城県)
	28,29,30	第47回日本母性衛生学会学術集会 目的・内容:シンポジウム「胎児診断(出生前診断)と家族への支援」1胎児医療・胎児治療と社会の認知2新生児に対する対応 出生前診断された妊婦および家族への看護のアプローチ 胎児診断された家族への対応 対象:医師・助産師・看護師・保健師等、約2000名 開催(配布)数:1回開催(愛知県) 効果:胎児診断(出生前診断)の現状を知り、参加者それぞれの立場から家族への支援について考えることができた。		

**健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題3）**  
**-小児保健医療水準の維持・向上させるための環境整備-**

団体名	18年度の取り組み テーマ	18年度の取り組み実績	19年度の取り組み テーマ	19年度の取り組み行動計画
	29,55,59	第47回日本母性衛生学会学術集会 目的・内容:教育講演「多胎児とその家族に対する総合的支援の重要性」 対象:医師・助産師・看護師・保健師等、約2000名 開催(配布)数:1回開催(愛知県) 効果:多胎児が健やかに成長するための支援のあり方と家族と共に支援していくことの重要性について理解することができた		
社団法人 日本薬剤師会	35	薬局・薬店における禁煙支援の強化 目的・内容:喫煙のあたえる健康影響の啓発強化、禁煙を希望する者への禁煙支援の強化、特に妊婦・授乳婦への啓発(薬剤師会が実施する年間啓発活動計画に盛り込んでいる) 対象:薬局来局者・薬店来店者 効果:喫煙による健康影響に関する知識の普及	35	薬局・薬店における禁煙支援の強化 目的・内容:喫煙のあたえる健康影響の啓発強化、禁煙を希望する者への禁煙支援の強化、特に妊婦・授乳婦への啓発 対象:薬局来局者・薬店来店者
社団法人日本理学療法士協会		第9回母子保健福祉研修会テーマ「障害児を取り巻く法制度とリハビリテーション」 目的・内容:自立支援法を中心とした法制度の理解とリハビリテーション支援のあり方について理解を深めること 対象:理学療法士・看護師・保健師・行政職・学生、合計55名 開催(配布)数:1回開催(東京都) 効果:自立支援法および発達障害支援法の概要のほか、前制度との相違、障害児施策の変遷や現制度下における支援の問題点や具体的な支援戦略などについて理解が深まった		第10回母子保健福祉研修会 対象:理学療法士・看護師・保健師・行政職・学生 開催(配布)予定数:1回開催(東京都)
財団法人 母子衛生研究会	1～4,7,19,29,31～33,35,42～46,50～53,58,63	「母子保健指導者研修会」開催 目的・内容:「健やか親子21」の課題をふまえ、地域母子保健活動の一層の向上を図る。 対象:保健師、助産師、看護師、保育士等母子保健関係者4,700名 開催(配布)数:25回開催 効果:地域母子保健活動の向上に寄与できた。	32,33,39	チャイルドシート着用啓発シンポジウム 目的・内容:乳幼児保育者に対する自動車乗車中の重傷事故を防止するための啓発。 対象:保育士等乳幼児保育者 300名 開催(配布)予定数:年間2回

**健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題3）**  
**-小児保健医療水準の維持・向上させるための環境整備-**

団体名	18年度の取り組み テーマ	18年度の取り組み実績	19年度の取り組み テーマ	19年度の取り組み行動計画
	17～21,28～39,41～ 44,58	母子健康手帳副読本「赤ちゃん - そのしあわせのために」配布 目的・内容:妊婦に対する妊娠・出産・育児についての正しい知識の普及啓発。 対象:妊娠届出時に母子健康手帳副読本として妊婦130万人に配布 開催(配布)数:全国の市町村等を通じて130万部配布 効果:妊婦が妊娠・出産・育児に対する正しい知識を身につけることができた。	17～21,28～39,41～ 44,58	母子健康手帳副読本「赤ちゃん - そのしあわせのために」 目的・内容:妊娠・出産・育児についての正しい知識の普及啓発。 対象:妊娠届出の妊婦 130万人 開催(配布)予定数:年間約130万部
	31～33,39～42	「わが家の安心ガイドブック」配布 目的・内容:乳幼児の事故予防、応急手当の方法についての正しい知識の普及啓発。 対象:1歳6か月児健康診査時等の保護者105.4万人に配布 開催(配布)数:全国の市町村等を通じて105.4万部配布 効果:乳幼児の事故防止、応急手当の仕方を保護者に分かりやすく解説したことで、事故の減少に貢献した。		「妊娠期・授乳期ママの栄養miniガイド - あなたの食事はだいじょうぶ？」 目的・内容:妊娠・授乳期の栄養についての正しい知識の普及啓発。 対象:妊娠届出の妊婦 102万人 開催(配布)予定数:年間約102万部
		「妊娠期・授乳期ママの栄養miniガイド - あなたの食事はだいじょうぶ？」 目的・内容:妊娠・授乳期の栄養についての正しい知識の普及啓発。 対象:妊娠届出の妊婦 102万人 開催(配布)数:全国の市町村等を通じて102万部配布 効果:全国の市町村等を通じて102万部配布	31～33,39～42	「わが家の安心ガイドブック」 目的・内容:乳幼児の事故予防、応急手当の方法についての正しい知識の普及啓発。 対象:1歳6か月児健康診査時等の保護者 100万人 開催(配布)予定数:年間約100万部
			32,33,39	チャイルドシート着用啓発冊子 目的・内容:乳幼児保育者に対する自動車乗車中の重傷事故を防止するための啓発。 対象:保育士等乳幼児保育者 開催(配布)予定数:保育所へ32,600部配布

**健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題3）**  
**-小児保健医療水準の維持・向上させるための環境整備-**

団体名	18年度の取り組み テーマ	18年度の取り組み実績	19年度の取り組み テーマ	19年度の取り組み行動計画
社団法人 母子保健推進会議	15,19,34,43,44,51-55,58,62,66	全国母子保健推進員連絡協議会活動報告会 目的:母子保健推進員の活動を周知することにより、母推活動への理解を深め、子育て中の親の育児不安の軽減等へつなげる。 内容:厚生労働省による最近の母子保健の動向と母推活動への期待、市町村で行われている母子保健推進員活動の報告等。 対象:行政母子保健担当者、関係団体、母子保健推進員協議会代表等116名 開催(配布)数:1回開催(高知県) 効果:母子保健推進員活動の周知は子育て中の親子への支援につながるとともに、全国から関係者が集まることで意見交換の場ともなった。	1,2,3,6,7,9,10,15,19,34,50-55,66	平成19年度「健やか親子21全国大会」 目的:健やか親子21の推進、母子保健知識の普及・啓発、地域母子保健事業の推進を図る。 内容:功労者表彰、特別講演、シンポジウム 対象:保健師、助産師、自治体母子保健担当者、母子保健推進員等1,000名 開催(配布)予定数:1回開催(新潟県)
	2,3,9,10,15,16,19,29,34,35,50-55,63,66	母子保健推進員研修会 目的:市町村母子保健事業の促進と母子保健推進員の資質の向上を図る。 内容:虐待予防と支援、子どもの発達と親と子のかかわり、母子歯科保健、食育の推進、子どもの睡眠と生活リズム、軽度発達障害の子どもの地域での支援、「生後4か月までの全戸訪問事業」実施に向けた実技実習等をテーマに講演、活動報告等 対象:母子保健推進員、保健師、自治体母子保健担当者等 4,150名 開催(配布)数:12回開催:山口県・佐賀県・富山県・長野県・長崎県・松江市・高知県・栃木県・群馬県・熊本県・沖縄県・宮城県 効果:母子保健推進員の資質の向上と母子保健推進員・保健師等の連携を深めることに寄与。	9,10,15,19,33,34,35,39,40,43,44,50-58,60-63,66	全国母子保健推進員等連絡協議会活動報告会 目的:母子保健推進員の活動を周知することにより、子育て中の親子に寄り添う母子保健推進員の活動への理解を深め、育児不安の軽減へつなげることを目的とする。 内容:全国の母子保健推進員の活動報告 対象:厚生労働省母子保健課、自治体母子保健担当者、母子保健推進員協議会代表、関係団体代表等150名 開催(配布)予定数:1回開催(新潟県)



**健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題3）**  
**-小児保健医療水準の維持・向上させるための環境整備-**

団体名	18年度の取り組み テーマ	18年度の取り組み実績	19年度の取り組み テーマ	19年度の取り組み行動計画
	34,51	<p>歯科保健技術者研修会            目的：口腔の健康は全身、及び対象者の生活の質にもかかわってくることの知識と意識の向上を図る。            内容：「虐待予防、歯科保健からのアプローチ」、「介護予防時代における『口腔機能向上支援』の役割」など            対象：保健師、養護教諭、保育士、歯科衛生士等350名            開催(配布)数：2回で開催(鳥取県、青森県)            効果：歯科保健の役割が口腔内に留まらず、対象者の生活全体にかかわってくることの知識、意識を深めるとともに、関係者の連携強化が図られた。</p>	2,3,9,10,15,19,33,34,35,39,40,50-55,58,62,63,66	<p>母子保健推進員研修会            目的：市町村母子保健事業の促進と母子保健推進員の資質の向上を図る。            内容：虐待予防、子どもの生活リズム、親と子のかかわり、思春期保健、母子歯科保健、食育などをテーマに講演、シンポジウム、活動報告            対象：母子保健推進員、保健師、自治体母子保健担当者等4,150名程度            開催(配布)予定数：12回開催(山口県・佐賀県・富山県・長野県・熊本県・長崎県・鹿児島県・新潟県・群馬県・栃木県・宮城県・沖縄県)</p>
	29,34,52,51,60	<p>歯科保健研修会            目的：母子保健推進員等を対象に歯科保健知識の普及を図る            内容：妊婦と乳幼児への口腔ケア、妊婦の歯周病と早産の関係、など            対象：母子保健推進員、保健師、自治体母子保健担当者            開催(配布)数：母子保健推進員研修会等に併設して12会場で開催            効果：母子保健関係者にも歯科保健の知識を深める機会となり、意識も高揚した。</p>	34,63	<p>歯科保健技術者研修会            目的：8020と健やか親子21は住民が主体性を持ち進めるが、それを支える専門職、関係者に対して最新の情報を伝える必要がある。            内容：歯科保健からの食育の推進 など            対象：保健師、養護教諭、保育士、歯科衛生士等350名            開催(配布)予定数：2回で開催(鳥取県、青森県)</p>
	17,19,28,31,34,35,42-44,51,52,58	<p>リーフレット「丈夫な赤ちゃんを生み育てましょう」・「元気に育てよう私の赤ちゃん」            目的：母子保健推進員が妊婦や乳幼児のいる家庭を訪問する際の配布教材            内容：妊娠中から乳幼児期の子どもの特徴、気をつけること等を記載。B6判3ツ折。            対象：妊婦・乳幼児を持つ親            開催(配布)数：各20,000部制作・配布            効果：母子保健推進員等が妊婦・乳児のいる家庭を訪問する際の配布教材。母親に必要な情報を伝達する手段として活用されている。</p>	34	<p>母子歯科保健研修会            目的：母子保健推進員等歯科保健専門職でない方々を対象に歯科保健知識の普及を図る            内容：妊婦と乳幼児への口腔ケア、乳幼児の発達と歯科保健など            対象：母子保健推進員、保健師、自治体母子保健担当者            開催(配布)予定数：母子保健推進員研修会等に併設して12県で開催</p>

**健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題3）**  
**-小児保健医療水準の維持・向上させるための環境整備-**

団体名	18年度の取り組み テーマ	18年度の取り組み実績	19年度の取り組み テーマ	19年度の取り組み行動計画
	34	リーフレット「おかあさんといっしょに よい歯で よく 噛む よい子ども」 目的:乳幼児期からのむし歯予防の大切さと留意点 を広く知らしめる。 内容:1歳6か月・3歳児健診、2歳児歯科健診時配 布用教材、各年・月齢の特徴、留意点、歯みがきの ポイント、離乳食 対象:市町村保健センター等 開催(配布)数:500,000部制作・配布 効果:健診時や訪問時の配布用教材として活用さ れ、ブラッシング、おやつとの与え方などの周知に役 立っている。	17,19,31,34,35,43,44, 51,52,55,58	リーフレット「丈夫な赤ちゃんを生み育てましよう」・ 「元気に育てよう私の赤ちゃん」 目的・内容:目的:母子保健推進員が妊婦や乳幼児 のいる家庭を訪問する際の配布教材 内容:妊娠中から乳幼児期の子どもの特徴、気をつ けること等を記したB6判3ツ折のリーフレット 対象:妊婦・乳幼児を持つ親 開催(配布)予定数:各20,000部作成配布
	34	幼児用歯ブラシセット 目的:乳幼児期からの正しい歯の磨き方の普及啓 発のため 内容:1.6歳(仕上げ磨き)・3歳児用歯ブラシとリーフ レット計350,000セット配布 対象:市町村(健診時等に対象者へ) 開催(配布)数:1歳6か月用200,000、3歳児用 150,000セットを配布 効果:乳幼児健診時等で行われる歯みがき指導で 活用され、むし歯罹患率の減少につながっている。	34	幼児用歯ブラシセット 目的:乳幼児期からの正しい歯の磨き方の普及啓 発 内容:1歳6か月・3歳児用歯ブラシとリーフレットの セットを県・保健所を通して配布 対象:市町村(健診時等に対象者へ) 開催(配布)予定数:計350,000セットを配布
	29,35	ポスター、クリアファイル「ママ、パパ、タバコすわな いで～タバコは早産・低体重児の誘因になります」 目的:妊婦の喫煙が早産、低体重児の出産に誘引 すること、副流煙による子どもへの弊害を広く知らし める 内容:ポスター、クリアファイルを制作し、喫煙による 危険性を知らしめるとともに、本会議機関紙「母推 さん」(後述)で特集 対象:都道府県、政令市、病産院、関係団体 開催(配布)数:ポスター20,000枚、クリアファイル 10,000枚、「母推さん」10,000部制作、配布 効果:妊娠中の喫煙がもたらす弊害についての教 材が少ない中、必要な情報を端的に訴え、意識の 啓発につながっている。	29,35	ポスター、リーフレット「ママ、パパ、タバコすわな いで～タバコは早産・低体重児の誘因になります」 目的:妊婦の喫煙による弊害を広く知らしめる 内容:妊婦の喫煙、副流煙の特に乳幼児への危険 性を知らしめるポスターを制作、配布。機関紙「母推 さん」(後述)で特集記事を掲載。 対象:都道府県、政令市、病産院、関係団体 開催(配布)予定数:ポスター:20,000枚、機関紙「母 推さん」:10,000部

**健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題3）**  
**-小児保健医療水準の維持・向上させるための環境整備-**

団体名	18年度の取り組み テーマ	18年度の取り組み実績	19年度の取り組み テーマ	19年度の取り組み行動計画
	19,50-55,66	<p>第4回子育てピア支援者養成セミナー            目的:地域で親子に寄り添い子育てをサポートする母子保健推進員等を育成する保健師等を養成し、母親の育児不安の軽減、虐待に至る芽を摘み子育てを支援する。            内容:エンカウンター、ピアカウンセリング等の理論とスキルを実習中心に学ぶ。            対象:保健師、保育士、行政母子保健担当者等23名            開催(配布)数:1回(東京都八王子市で開催)            効果:母親に寄り添うスキルを身につけるとともに受講生自身が本来の力を取り戻した。また母親が自信と元気を取り戻した等の報告が多く寄せられている。</p>	19,50-58,66	<p>第5回子育てピア支援者養成セミナー            目的:母子保健推進員等を育成・支援する保健師等を養成し、育児不安の軽減や虐待に至る芽を摘み子育てを支援すると同時に、自分自身が持つ本来の力を取り戻す            内容:エンカウンター、ピアカウンセリング等の理論とスキルを実習中心に学ぶ。            対象:保健師、保育士、行政母子保健担当者等            開催(配布)予定数:1回(東京で開催)30名</p>
	2,3,8,9,1516,33-35,39,40,43,44,50-55,58,62,63	<p>組織育成費の助成            目的:母子保健推進員組織の育成・支援            内容:県レベルの母子保健推進員組織がある県に対し、最長5年まで100,000円を助成。            対象:沖縄県母子保健推進員連絡協議会            開催(配布)数:1回            効果:県レベル協議会設置、育成により市町村間の母推の交流が生まれ、意識と資質が向上、活動が活性化。</p>	2,3,6,8,9,15,16,33-35,39,40,43,44,50-55,58,63,66	<p>組織育成費の助成            目的:母子保健推進員組織の育成・支援            内容:県レベル協議会が設立されて間がない沖縄県母子保健推進員連絡協議会に対して100,000円の助成を行う。            対象:沖縄県母子保健推進員連絡協議会            開催(配布)予定数:1回</p>
	2,3,9,10,15,16,19,33,34,35,40,50-58,63	<p>地域母子保健福祉情報紙 母推さん の発行            目的:地域母子保健の普及、母子保健推進員の資質の向上を図る。            内容:厚生労働省、専門職、会員団体による情報提供、地域母子保健活動の実際、本会議主催研修会の報告など。            対象:都道府県・保健所・市町村・関係団体へ毎月10,000部発行            開催(配布)数:12回(毎月1回1日発行)            効果:行政、専門職からの情報、地域における母子保健活動の実際を広く掲載し、毎号全国から多くの反響が寄せられている。</p>	2,3,9,10,15,16,19,33-35,40,50-58,63,66	<p>地域母子保健福祉情報紙 母推さん の発行            目的:地域母子保健の普及、母子保健推進員の資質の向上を図る。            内容:厚生労働省、専門職の頁、地域母子保健活動の実際、活動している人の声など。            対象:都道府県・保健所・市町村・関係団体等へ毎月10,000部発行            開催(配布)予定数:12回(毎月1回1日発行)</p>

**健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題3）**  
**-小児保健医療水準の維持・向上させるための環境整備-**

団体名	18年度の取り組み テーマ	18年度の取り組み実績	19年度の取り組み テーマ	19年度の取り組み行動計画
	7,9,10,15,19,34,39,40,50-55,58,62,63	海外からの視察団の受け入れ 目的:地域母子保健活動、及び母子保健推進員活動の途上国への普及、ならびに母子保健推進員等の意識の高揚を図る 内容:(財)ジョイセフに協力し、先駆的に母子保健推進員活動を展開する県に視察団を3回受け入れ、交流を図った。 対象:リプロヘルス指導者セミナー:山口県、BCCセミナー:沖縄県、母推:和歌山県 開催(配布)数:3回 効果:計18か国の母子保健関係者に日本の経験を伝え、保健師、母推と交流、母推が発足した国も、日頃の活動を客観的に見直す機会となり意識の高揚にも。	7,9,10,15,19,34,39,40,50-55,58,62,63	海外からの視察団の受け入れ 目的:日本の地域母子保健活動、及び母子保健推進員活動の経験を途上国へ伝え、対象国の母子保健水準の向上に寄与するとともに、日本の母子保健推進員が日頃の活動を客観的に見つめ直し、意識の高揚につなげる。 内容:(財)家族計画国際協力財団に協力し、先駆的に母子保健推進員活動を展開する県に視察団の受け入れを依頼し、同県の母子保健推進員等との交流を図る。 対象:リプロヘルス指導者セミナー:高知県、BCC(母子保健にかかわる行動変容を促す)セミナー:沖縄県、母子保健推進員活動視察:和歌山県 開催(配布)予定数:3回(7月、8月、11月)
	16,19,34,35,39,50-55,58,62	母子保健啓発教材の制作・頒布 目的:母子保健知識の普及、及び母子保健推進員活動の円滑な推進 内容:妊娠中、及び乳幼児を持つ母親を支援するために必要な教材を制作し頒布。 対象:新作2種類、改訂5種類 開催(配布)数:随時 効果:母子保健推進員への知識・情報の提供、訪問時に必要な教材を制作し、活動に役立てられている。	16,19,34,35,39,50-55,58,62	母子保健啓発教材の制作・頒布 目的:母子保健知識の普及、及び母子保健推進員活動の円滑な推進を図る。 内容:母子保健知識の普及に必要な教材、及び乳幼児を持つ家庭への訪問時に必要な教材等を制作し頒布する。 対象:市町村母子保健主管課 開催(配布)予定数:随時
日本小児総合医療施設協議会	43	小児結核に対する関わりに関する調査 目的・内容:小児総合医療協議会参加施設の小児結核に対する取り組みについて明らかにする 対象:小児総合医療協議会参加26施設(回答24施設) 開催(配布)数:1回調査 効果:入院医療も行っているのは5施設、外来医療6施設であり、乳幼児結核患者の減少もあり、地域で必要とされる施設のみが結核医療に関わっていた。		小児結核を含むワクチン予防可能疾患の調査 目的・内容:小児総合医療協議会参加施設のワクチン予防可能疾患対策について明らかにする 対象:小児総合医療協議会参加施設 開催(配布)予定数:1回調査

**健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題3）  
-小児保健医療水準の維持・向上させるための環境整備-**

団体名	18年度の取り組みテーマ	18年度の取り組み実績	19年度の取り組みテーマ	19年度の取り組み行動計画
	44	MRワクチン接種を含む予防接種への関わりに関する調査 目的・内容：小児総合医療協議会参加施設の予防接種の取り組みについて明らかにする 対象：小児総合医療協議会参加26施設（回答24施設） 開催（配布）数：1回調査 効果：予防接種外来を開設している21施設すべては、基礎疾患を持つ児への予防接種を積極的に行っていた。また、14施設は医療機関だけではなく、行政機関、地域住民からの予防接種に関する問い合わせに対応していた。		
日本小児神経学会	49	医療的ケア講師養成セミナー 目的・内容：身体障害者療育支援、教育現場での医療的ケアの実践、障害を持つ児への診療支援。 2006年7月8日、福岡市で開催。 対象：日本小児神経学会会員49名 開催（配布）数：1回開催、福岡県 効果：各地からの参加者が教育現場での、教師による医療的ケアの指導者となりうる素地ができた。	49	医療的ケア講師養成セミナー 目的・内容：身体障害者療育支援、教育現場での医療的ケアの実践、障害を持つ児への診療支援。 2007年6月2日、札幌市で開催予定。 対象：日本小児神経学会会員60名 開催（配布）予定数：1回開催、北海道

**健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題3）**  
**-小児保健医療水準の維持・向上させるための環境整備-**

団体名	18年度の取り組み テーマ	18年度の取り組み実績	19年度の取り組み テーマ	19年度の取り組み行動計画
全国病児保育協議会	52,54,55,56,57	<p>第16回全国病児保育研究大会            目的・内容： 基調講演「病児保育におけるリスクマネジメント」            会長特別講演「究極の育児支援病児保育の課題」            特別講演「大学病院小児科としてのアメニティへの取り組み」            教育講演「子どものトラウマ」「医療の安全・安心」            実行委員長講演            基礎研修「看護」「保育」「保育看護」「総論」            ステップアップ研修「あまえ療法」            研修講演「薬にまつわるリスクマネジメント」            一般演題：ポスター発表、分科会            行政説明：厚労省、大阪市            調査研究報告            なんでも相談            対象：病児保育事業に携わる者(病児保育施設長・医師・保育士・看護師・教育関係者・行政担当者等)            開催(配布)数：1回</p>	52,54,55,56,57	<p>第17回全国病児保育研究大会            目的・内容： 基調講演「病児保育の資質向上」            会長特別講演            特別講演「こらからの育児中の家庭支援のあり方発達の視点から育児問題を考える」            教育講演「コメディカルのための印象診断のコツ - 何かおかしい? -」「歯とこどもの心のつながり 育児支援としての歯の管理」「育児支援スタッフのための育児支援のノウハウ」            実行委員長講演            基礎研修「看護」「保育」「保育看護」「総論」            一般演題：ポスター発表、分科会            行政説明：厚労省、大阪市            調査研究報告            なんでも相談            対象：病児保育事業に携わる者(病児保育施設長・医師・保育士・看護師・教育関係者・行政担当者等)</p>
(社)日本女医会	30,31,32,33,37,39,41,45,47,50,51,52,57	<p>講演会およびミニ講演会「21世紀の子どもために小児救急医療の整備と提言事業」            目的・内容：母親の育児教育を推進することにより、地域の医療従事者、保育者、役所関係など大きなサークル活動として地域に貢献する            対象：講演会：母親、看護師、保育士等150名。ミニ講演会：母親、看護師、保育士等20～50名            開催(配布)数：講演会：2回、ミニ講演会：37回            効果：家庭での救急対応方法の理解を得、時間外受診の軽減につながったのではないかと</p>	30,31,32,33,37,39,41,45,47,50,51,52,57	<p>講演会およびミニ講演会「21世紀の子どもために小児救急医療の整備と提言事業」            目的・内容：母親の育児教育を推進することにより、地域の医療従事者、保育者、役所関係など大きなサークル活動として地域に貢献する            対象：講演会：母親、看護師、保育士等、救急隊員等150名            開催(配布)予定数：講演会 3回、ミニ講演会 20ヶ所</p>

## 健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題3） -小児保健医療水準の維持・向上させるための環境整備-

団体名	18年度の取り組み テーマ	18年度の取り組み実績	19年度の取り組み テーマ	19年度の取り組み行動計画
全国母子保健推進員等連絡協議会	15,19,34,43,44,51-55,58,62,66	<p>全国母子保健推進員等連絡協議会活動報告会・意見交換会</p> <p>目的：母子保健推進員の活動を周知することにより、母推活動への理解を深め、子育て中の親の育児不安の軽減等へつなげる。</p> <p>内容：厚生労働省による最近の母子保健の動向と母推活動への期待、市町村で行われている母子保健推進員活動の報告等。</p> <p>対象：行政母子保健担当者、関係団体、母子保健推進員協議会代表等116名</p> <p>開催（配布）数：1回開催（高知県）</p> <p>効果：母子保健推進員活動の周知は子育て中の親子への支援につながるとともに、全国から関係者が集まることで意見交換の場となり意識の向上にも繋がった。</p>	1,2,3,6,7,9,10,15,19,34,50-55,66	<p>平成19年度「健やか親子21全国大会」</p> <p>目的：同大会を後援し、健やか親子21の推進、母子保健知識の普及・啓発、地域母子保健事業の推進を図る。</p> <p>内容：功労者表彰、特別講演、シンポジウム</p> <p>対象：保健師、助産師、自治体母子保健担当者、母子保健推進員等1,000名</p> <p>開催（配布）予定数：1回開催（新潟県）</p>
	2,3,9,10,15,16,19,29,34,35,50-55,63,66	<p>母子保健推進員研修会</p> <p>目的：母子保健推進会議と開催県が共催する同研修会に後援し、市町村母子保健事業の促進と母子保健推進員の資質の向上を図ることを目的とする。</p> <p>内容：虐待予防と支援、子どもの発達と親と子のかかわり、母子歯科保健、食育の推進、子どもの睡眠と生活リズム、軽度発達障害の子どもの地域での支援、「生後4か月までの全戸訪問事業」実施に向けた実技実習等をテーマに講演、活動報告等</p> <p>対象：母子保健推進員、保健師、自治体母子保健担当者等 4,150名</p> <p>開催（配布）数：12回開催：山口県・佐賀県・富山県・長野県・長崎県・松江市・高知県・栃木県・群馬県・熊本県・沖縄県・宮城県</p> <p>効果：母子保健推進員の資質の向上と他市町村の母子保健推進員・保健師等の連携を深めることに寄与。当研修会で学んだこと、得た情報は、日々の活動に即、役立てられている。</p>	9,10,15,19,33,34,35,39,40,43,44,50-58,60-63,66	<p>全国母子保健推進員等連絡協議会活動報告会</p> <p>目的：母子保健推進員の活動を周知することにより、子育て中の親子に寄り添う母子保健推進員の活動への理解を深め、育児不安の軽減へつなげることを目的とする。</p> <p>内容：全国の母子保健推進員の活動報告</p> <p>対象：厚生労働省母子保健課、自治体母子保健担当者、母子保健推進員協議会代表、関係団体代表等150名</p> <p>開催（配布）予定数：1回開催（新潟県）</p>

**健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題3）**  
**-小児保健医療水準の維持・向上させるための環境整備-**

団体名	18年度の取り組み テーマ	18年度の取り組み実績	19年度の取り組み テーマ	19年度の取り組み行動計画
	29,34,52,51,60	<p>歯科保健研修会</p> <p>目的:母子保健推進員等を対象に歯科保健知識の普及を図る</p> <p>内容:妊婦と乳幼児への口腔ケア、妊婦の歯周病と早産の関係、など</p> <p>対象:母子保健推進員、保健師、自治体母子保健担当者</p> <p>開催(配布)数:母子保健推進員研修会等に併設して12会場で開催</p> <p>効果:母子保健推進員等関係者に乳幼児期からの歯科保健の重要性を知らせ、知識を深める機会となった。</p>	2,3,9,10,15,19,33,34,35,39,40,50-55,58,62,63,66	<p>母子保健推進員研修会</p> <p>目的:母子保健推進会議と開催県が共催する同研修会を後援し、市町村母子保健事業の促進と母子保健推進員の資質の向上を図る。</p> <p>内容:虐待予防、子どもの生活リズム、親と子のかかわり、思春期保健、母子歯科保健、食育などをテーマに講演、シンポジウム、活動報告</p> <p>対象:母子保健推進員、保健師、自治体母子保健担当者等4,150名程度</p> <p>開催(配布)予定数:12回開催(山口県・佐賀県・富山県・長野県・熊本県・長崎県・鹿児島県・新潟県・群馬県・栃木県・宮城県・沖縄県)</p>
	2,3,9,10,15,16,19,33,34,35,40,50-58,63	<p>地域母子保健福祉情報紙「母推さん」の発行</p> <p>目的:母子保健推進会議発行の同紙制作に協力、地域母子保健の普及、母子保健推進員の資質の向上を図る。</p> <p>内容:厚生労働省、専門職、会員団体による情報提供、地域母子保健活動の実際、本会議主催研修会の報告など。</p> <p>対象:都道府県・保健所・市町村・関係団体へ毎月10,000部発行</p> <p>開催(配布)数:12回(毎月1回1日発行)</p> <p>効果:行政、専門職からの情報、地域における母子保健活動の実際を広く掲載し、母子保健推進員等の学習、情報収集のツールとして日々の活動に役立てられている。</p>	34	<p>母子歯科保健研修会</p> <p>目的:母子保健推進員等歯科保健専門職でない方々を対象に歯科保健知識の普及を図る</p> <p>内容:妊婦と乳幼児への口腔ケア、乳幼児の発達と歯科保健など</p> <p>対象:母子保健推進員、保健師、自治体母子保健担当者</p> <p>開催(配布)予定数:母子保健推進員研修会等に併設して12県で開催</p>



**健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題3）**  
**-小児保健医療水準の維持・向上させるための環境整備-**

団体名	18年度の取り組み テーマ	18年度の取り組み実績	19年度の取り組み テーマ	19年度の取り組み行動計画
	7,9,10,15,19,34,39,40,50-55,58,62,63	<p>海外からの視察団の受け入れ            目的：地域母子保健活動、及び母子保健推進員活動の途上国への普及、ならびに母子保健推進員等の意識の高揚を図る            内容：(財)ジョイセフ、(社)母子保健推進会議に協力し視察団を受け入れ、母推活動を紹介するとともに交流を図った。            対象：リプロヘルス指導者セミナー：山口県、BCCセミナー：沖縄県、母推：和歌山県            開催(配布)数：3回            効果：計18か国の母子保健関係者に母推活動を紹介し交流、母推が発足した国もある。日本の母推も日頃の活動を客観的に見直す機会となり意識の高揚に繋がった。</p>	2,3,9,10,15,16,19,33-35,40,50-58,63,66	<p>地域母子保健福祉情報紙 母推さん の発行            目的：母子保健推進会議が発行する同紙の制作に協力し、地域母子保健の普及、母子保健推進員の資質の向上を図る。            内容：厚生労働省、専門職の頁、地域母子保健活動の実際、活動している人の声などを掲載。            対象：都道府県・保健所・市町村・関係団体等へ月10,000部発行            開催(配布)予定数：12回(毎月1回1日発行)</p>
			7,9,10,15,19,34,39,40,50-55,58,62,63	<p>海外からの視察団の受け入れ            目的：日本の地域母子保健活動、及び母子保健推進員活動の経験を途上国へ伝え、対象国の母子保健水準の向上に寄与するとともに、日本の母子保健推進員等が日頃の活動を客観的に見つめ直し、意識の高揚につなげる。            内容：(財)家族計画国際協力財団、(社)母子保健推進会議に協力し視察団の受け入れ、各県(3県)母子保健事業ならびに母子保健推進員活動野実際を紹介すると同時に、視察団と各県母子保健推進員等との交流を図る。            対象：リプロヘルス指導者セミナー：高知県、BCC(母子保健にかかわる行動変容を促す)セミナー：沖縄県、母子保健推進員活動視察：和歌山県            開催(配布)予定数：3回(7月、8月、11月)</p>

**健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題3）**  
**-小児保健医療水準の維持・向上させるための環境整備-**

団体名	18年度の取り組みテーマ	18年度の取り組み実績	19年度の取り組みテーマ	19年度の取り組み行動計画
財団法人 母子健康協会		<p>小児医学研究助成            趣旨：小児医学研究分野における研究を推進し、小児医学の進歩に寄与することを目的とする。            助成月日：平成18年10月31日            研究期間：平成18年11月～平成19年10月            対象課題：小児医学に関連する研究で小児の増進、疾病の予防と治療に役立ち得るものとする。            対象者：大学、研究所、病院に所属する小児医学分野の研究に従事する50歳未満の研究者とする。            対象：件数 11件、総額 1340万円            開催(配布)数：毎年1回募集            効果：今回は応募総数47件(対象機関110ヵ所)で質の高いテーマが選ばれた。研究成果が期待できる。</p>		<p>小児医学研究助成            趣旨：小児医学研究分野における研究を推進し、小児医学の進歩に寄与することを目的とする。            募集月日：平成19年6月            対象課題：小児医学に関連する研究で小児の増進、疾病の予防と治療に役立ち得るものとする。            対象者：大学、研究所、病院に所属する小児医学分野の研究に従事する50歳未満の研究者とする。            件数：12件前後            総額：1300万円</p>
		<p>小児医学研究助成報告書の発行            趣旨：助成した小児医学研究の成果を小冊子にまとめ情報提供を行う。            平成16年度第17回医学研究報告書、平成18年5月31日発刊、部数300部            対象：全国の主要な大学研究、機関110ヵ所に贈呈            効果：研究成果情報の共有化が図れる</p>		<p>小児医学研究助成報告書の発行            趣旨：助成した小児医学研究の成果を小冊子にまとめ情報提供を行う。            平成17年度第18回医学研究報告書、平成19年5月発刊、部数300部            対象：全国の主要な大学研究、機関110ヵ所に贈呈</p>

**健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題3）**  
**-小児保健医療水準の維持・向上させるための環境整備-**

団体名	18年度の取り組みテーマ	18年度の取り組み実績	19年度の取り組みテーマ	19年度の取り組み行動計画
		<p>シンポジウム「子どもが育つ保育」開催  趣旨：保育園・幼稚園の先生への啓蒙として保育園・幼稚園の先生方を対象したシンポジウムを開催し、小児医学・教育に関する啓蒙を行う。シンポジウム内容は、機関誌「ふたば」に収録し、広く情報提供する。  開催日時：平成19年1月25日（木）14時～17時  会場：アルカデア市ヶ谷（東京都千代田区）  講師：前川喜平（東京慈恵会医科大学名誉教授）、吉永陽一郎（聖マリア病院育児療養科長）、内海裕美（日本小児科医会常任理事）  対象：受講者数141名（都内保育園・幼稚園の先生）  開催（配布）数：年1回東京地区  効果：参加者の殆どが有意義なシンポジウムであったとアンケートで答えており、それを裏付けるように活発な質疑応答があった。本年よりホームページに詳細内容を掲載しており、全国の保育関係者でも活用が期待できる。</p>		<p>シンポジウム開催  趣旨：保育園・幼稚園の先生への啓蒙として保育園・幼稚園の先生方を対象したシンポジウムを開催し、小児医学・教育に関する啓蒙を行う。シンポジウム内容は、機関誌「ふたば」に収録し、広く情報提供する。  開催日時：平成20年1月  会場：東京都内 *シンポジウムの詳細内容を機関誌・ホームページで紹介  対象：（都内保育園・幼稚園の先生）  開催（配布）予定数：年1回東京地区</p>
		<p>機関誌「ふたば」発行  趣旨：保育園・幼稚園の先生方を対象した機関誌「ふたば」を発行し、小児医学・教育に関する啓蒙を行う。  発行月日：平成18年11月1日  発行部数：31,400部  内容：B6版80頁「なぜ今、食育か」「少子化と性教育に関する考察」「保育における歯の問題と対応」等  対象：全国の主要な保育園・幼稚園 31,000ヶ所に贈呈  効果：小冊子であるが、内容が充実していて教科書代りに活用して頂いている。本年よりホームページに全文を掲載しており、全国の保育関係者の活用が期待できる。</p>		<p>機関誌「ふたば」発行  目的・内容：機関誌「ふたば」を発行し、小児医学・教育に関する啓蒙を行う。  発行月日：平成19年11月  発行部数：31,400部  内容：B6版 70頁 *記事の全文をホームページで紹介  開催（配布）予定数：全国主要な幼稚園・保育園 31,000ヶ所に贈呈</p>
日本SIDS学会	31	<p>第9回SIDS国際会議（共催）  目的・内容：SIDSの予防、病態究明、赤ちゃんを失った家族への支援  対象：医療・保健関係者その他  開催（配布）数：1回  効果：海外での取り組みなどが数多く紹介されることで、日本国内でのSIDSへの関心を高め、SIDS予防と家族支援の大きな原動力となった。</p>	31	<p>第14回学術集会の開催  目的・内容：SIDS研究の推進、SIDS予防の普及  対象：会員および医療・保健従事者  開催（配布）予定数：1回</p>

**健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題3）  
-小児保健医療水準の維持・向上させるための環境整備-**

団体名	18年度の取り組み テーマ	18年度の取り組み実績	19年度の取り組み テーマ	19年度の取り組み行動計画
	31	診断の手引き 改訂第2版の完成 目的・内容：SIDS診断の診断基準の統一 対象：医療（小児科、救急、病理、法医学など）関係者 開催（配布）数：配付数 約250。学会ホームページに掲載 効果：SIDSの診断には剖検が必須であることから、とくに病理診断を中心に記載。SIDSと乳幼児突然死症例の調査・研究の推進および症例の統一的な見解の一助となった。	31	症例検討委員会 目的・内容：SIDSの発生機序、病態の解明 対象：本会委員メンバー 開催（配布）予定数：2回
	31	第13回学術集会開催 目的・内容：SIDSの予防、病態究明 対象：医療・保健関係者 開催（配布）数：1回（福岡県）、参加者約150名 効果：より学際的にSIDSの病態究明に取り組むことができた。		
日本未熟児新生児学会	22,30	日本未熟児新生児学会学術集会 目的・内容：新生児医療の向上、新生児死亡の防止 対象：全会員（2924名） 開催（配布）数：11月26日～28日に開催	22,30	日本未熟児新生児学会学術集会 目的・内容：新生児医療の向上、新生児死亡の防止 対象：全会員（約3,000名） 開催（配布）予定数：11月24～26日に開催予定。
	47	教育セミナー 目的・内容：新生児医療に携わる若手医師達の能力向上を図る。また中堅医師達の指導者としての役割を果たす能力をつける 対象：毎年講師約20名、参加者50名。 開催（配布）数：平成18年8月24日～26日 効果：若手医師からは全国に仲間ができ、絆が深まったとの声が多い。	47	教育セミナー 目的・内容：新生児医療に携わる若手医師達の能力向上を図る。また中堅医師達の指導者としての役割を果たす能力をつける。 対象：毎年講師約20名、参加者50名。 開催（配布）予定数：8月23～25日に開催予定。
全国乳児福祉協議会			313,342	「乳児保育」「全乳協ニュース」などの広報媒体 目的・内容：乳幼児の事故予防についての広報啓発 対象：全国の乳児院のか関係機関・個人のべ370か所2千人 開催（配布）予定数：1回以上